

公益社団法人日本歯科先端技術研究所  
関東甲信越地区開催



# DR, 倉嶋敏明

(新潟再生歯学研究会会長)

Keishinkai Kurashima Dental Clinic  
2018年

9月2日 日 13:00-16:00

会場:東京事務局  
東京都港区芝1-8-25芝TKビル4F

**演題:**「欠損歯列への対応・様々な病態を考慮して」  
～歯を残す・歯列を回復する・咬合を再建する～

**抄録:**臨床では様々な欠損病態を有する患者が訪れる。今後、欠損の拡大、咬合崩壊へ進めないためには欠損歯列へ至った様々な病因を診断し、治療効果の持続を考慮して治療方針を立案することが必要である。

インプラントは単なる欠損補綴にとどまらず、欠損の拡大、咬合崩壊へ進めないためには無くてはならない治療法として認知されており、様々な応用方法が考えられている。しかし全ての受診者がインプラント治療を受け入れられないのも事実である。いかに個々の受診者の状況を鑑みて安定した咀嚼機能の再現、残存歯の保護という目標に導くかが我々に課せられた使命であろう。

今回の講演では、「歯を残す・歯列を回復する・咬合を再建する」を幹に据えて多角的な視点から欠損病態への対応を考えてみたい。

申し込み  
お問い合わせ

公益)日本歯科先端技術研究所事務局  
TEL: 03-5476-2004  
nissenken@dental.email.ne.jp